

マンドリン四重奏コンサート

第1マンドリン：田中 昌江 第2マンドリン：田本 美子
ギター：渋谷 環 マンドラ：肝付 兼美



《プログラム》

第1部

日本古謡「さくらさくら」による変奏曲

(肝付兼美)

マズルカ「野の花」

(G.マネンテ)

セレナード-ボレロ「ボニータ」

(E.メッツァカーポ)

ロマンス「郷愁」

(A.アマデイ)

アダージョとロンド 作品176

(C.ムニエル)

第2部

歌劇「魔笛」序曲

(W.A.モーツアルト/V.アリエンツォ編曲)

ノクターン「乙女の祈り」

(T.バダジエフスカ/V.レオーニ編曲)

セレナード「哀惜」

(E.トセリ/V.ビッリ編曲)

「日没のかもめ」～柴田氏の詩による幻想曲

(大内一鋼、肝付兼美)

シンフォニア ト長調

(D.デ=ジョヴァンニ)

2011・12・22(木)
場所 七飯町文化センター
七飯町文化センター
スターホール

開場 18:30 開演 19:00

全席自由席 ¥2,000

■主催：青葉マンドリン教室 事業部

■後援：七飯町／七飯町教育委員会／七飯町文化団体協議会

■チケット取扱：七飯町文化センター（七飯町本町6丁目1-2）

B.FACE MUSIC (函館市美原3丁目6-16 近江ビル1F)

山野楽器 (函館市若松町17-12 ボーニアネックス5F)

■お問合せ：青葉マンドリン教室 事業部 TEL 090-6215-0685 (田中)

Profile

田中 昌江 Masaé TANAKA : Mandolin



青葉マンドリン教室マンドリン科卒業。同研究科在籍。マンドリン及びアンサンブル法を肝付兼美氏に師事。高校時代の部活動で、声楽家・池田 實氏に 音楽の指導を受ける。音楽を文部科学省認定(財)日本音楽教育文化振興会に学ぶ。2003年まで、札幌市内のマンドリン・オーケストラにコンサート・ミストレス等として参加。

2005年より、全国のプロ奏者を集結したゴンドラ・マンドリンオーケストラに参加。2006年より、青葉マンドリン室内楽団メンバー。2008年、札幌、前橋、伊香保、七飯で 肝付氏とのジョイント・コンサートを行なう。2009年、札幌で デビュー・リサイタルを開催。同年、札幌市役所の市民ロビーコンサートに出演。

2010年、第3回近・現代音楽コンクールに入賞。

2004年より青葉マンドリン教室の講師として、札幌、函館など北海道内各所にて後進の育成にも力を注いでいる。

田本 美子 Yoshiko TAMOTO : Mandolin



青葉マンドリン教室マンドリン科卒業。同研究科在籍。マンドリンを肝付兼美、田中昌江の両氏に、アンサンブル法を肝付氏に 師事。7歳より電子オルガンを習う。小中学時代は 吹奏楽部に所属。2010年まで函館、札幌、青森のマンドリン・オーケストラにコンサート・ミストレス等として参加。2007年、札幌若葉マンドリン四重奏団のメンバーとして、朔太郎音楽祭の第2回全国マンドリン四重奏コンクール本選出場。

2011年、フリーの演奏家として 函館、札幌を中心に演奏活動を開始。同年より、ゴンドラ・マンドリンオーケストラに参加。同年より、青葉マンドリン室内楽団メンバー。

現在、マンドリンクラブ「淳の会」トレーナー。

肝付 兼美 Kanemi KIMOTSUKI : Mandola



慶應義塾大学 卒業。ミヤタ・マンドリンギター研究所 マンドリン科卒業。宮田吉子、久保田 孝、神戸愉樹美の各氏に 師事。1992年まで、様々なマンドリン・オーケストラで 服部 正、山本直純、山下一史、梅田俊明らの各氏の指揮のもと、コンサート・マスター等として出演。

1994年、全日本演奏家協会の 推薦選抜オーディションに合格。1995年、NHK 洋楽オーディションに合格。1997年、第7回全日本ソリストコンテストで弦楽器部門優秀賞(部門最高位)を受賞。現代ギター社より発売中のCD 2タイトルは、共に音楽専門誌「レコード芸術」で準推薦を受けた。

1993年より、ゴンドラ・マンドリンオーケストラに首席奏者として参加。1995年、NHK-FM「土曜リサイタル」にマンドリン独奏で出演。1998年より、横浜、札幌、東京、美唄、前橋でリサイタルを開催。2006年、青葉マンドリン室内楽団を結成、前橋のマンドリン音楽祭に6年連続招聘される。作曲家としては、1991年第5回日本マンドリン合奏曲作曲コンクールに入選。現在、日本音楽著作権協会(JASRAC)会員。

1984年、ミヤタ・マンドリンギター研究所の講師に就任。1994年より同研究所公認のもと青葉マンドリン教室を主宰。1999年より現代ギター社GG学院マンドリン科主任講師。また、高校、大学、一般団体の指導を行なうなど、後進の育成にも力を注いでいる。

渋谷 環 Tamaki SHIBUYA : Guitar



5歳より父親である渋谷忠三氏にギターの手ほどきを受け、日本ギタリスト協会主催の第8回新人賞選考演奏会(現・クラシカルギターコンクール)で新人賞を最年少(16歳)で受賞。

1979年、東京でデビューリサイタルを開催。

その後スペインへ渡り、ホセ・ルイス・ゴンサレス、ホセ・トマスの両氏に師事し、更なる研鑽を積む。1993年、世界的な11弦ギター奏者イヨラン・セルシェルのマスタークラスを受けるなど、数少ない11弦ギター奏者でもある。

一時、手の故障から演奏活動を中断していたが、近年、多少の回復をみたため演奏活動を再開。

地元 札幌で渋谷ギター音楽院を主宰し、後進の指導にあたっている。

1981年、1987年、2001年、札幌市民芸術祭大賞を受賞。2010年、同奨励賞を受賞。

CD「祈りと踊り～甦るギターの至芸～」「アランフェス」が現代ギター社より好評発売中。

ミヤタ・マンドリンギター研究所 公認

青葉マンドリン教室 札幌校

入学随時

JR琴似駅(札幌駅から6分)徒歩10分
＊別会場を使用することもあります

札幌市西区八軒3条西2丁目3-33

携帯電話：090-6215-0685

FAX：011-631-8454

e-mail：kmasa@k6.dion.ne.jp

指導：肝付兼美
田中昌江
(マンドリン科)
特別顧問：宮田吉子

基礎より高等技術まで。伝統的で合理的な演奏法によりひとりひとりの才能をのばします。
●マンドリン科 ●マンドラ科 ●マンドロンチェロ科 ●マンドローネ科
◆アンサンブル・クラス(マンドリン・マンドラ・マンドロンチェロ・ギター)

数人のグループで、合奏や室内楽の勉強をします

青葉マンドリン教室ホームページ <http://www.aoba-mandolin.com/>

※ 函館～大沼地区にて定期的に出張レッスンを行なっています(マンドリン科・マンドラ科)